

## いよいよ年度末、今こそ見直せ「基礎基本」！の巻

自宅学習日、有意義に使えましたか。

間近に迫った春休みは、引き続き「苦手」への対処をしっかりしてほしいと思います。とくに「基礎基本」！



Check!

01

**基礎基本は「思考を容易にするために必要な手段」。**簡単じゃないのよ。

「基礎とは言うけど難しいんですけど？『基礎基本』なのに、なんで？」確かに楽ではないですね。なぜでしょう？

実は、「基礎・基本」とは「簡単」ということではないのです。「さまざまな問題に取り組んでいくために即座に使える・できるようにしておいたほうがよいこと」であり、思考を容易にする手段です。つまり、難しいことも含まれます。初めて出会う内容ならなおさらかもしれません。例えば、皆さんが小学校2年生のときに学んだ「掛け算九九」は、当時覚えるのが大変だったのでは？ 毎日呪文のように繰り返し、ドリルで練習したはずですが、今では皆さん即座に計算できるでしょうが、もしできないと、日常的な計算でとても苦勞することになるのは想像がつかますよね。

数学のさまざまな公式や用語、漢字や英単語、国語や英語の文法、問題を解くときの考え方なども、掛け算九九と同じことです。知っていると思いが速くなり情報の伝達にも便利、知らないと不便な「手段」。それが、先人たちが見つけ出し、作り出し、修正してきた「基礎基本」なのです(だから「基礎基本」の中身は時代によって変わっていくのですよ！)。

応用問題も、基本的には基礎基本の組み合わせやちょっとひねりを加えたものです。基礎・基本をとにかく徹底すると、後でグーンと伸びます。いつか新しいものを生み出すためにも大切なこと。春休みは、焦らず足元を固めてくださいね。

Check!

02

**毎日成長のタネを見つけては伸ばしていく「けてぶれ」をしてみよう**

でも「何からやったらいいんだ……」と途方に暮れそうな人は、自主学習を「けてぶれ」方式でやってみましょう。

この勉強方法も「基礎基本」です。自然にやってた人もいるはず。廊下の学習進路部蔵書も参考にしてくださいね。

### 手順1(け) 自分の現状をふまえて、その日やること(計画)を書く

「立体図形の克服のために、今日は問題集の〇～〇ページに取り組む」「小テストで満点取るために出題範囲の単語を覚える」など。最初の計画は「「けてぶれ」とかよくわからないけど、とにかく書かれていた通りにやってみる」でもよし。

### 手順2(て) テスト本番のつもりで、問題に取り組む(ノートに記入)。

間違いや自分の弱み(=成長のタネ!)を見つけるのが目的なので、本番同様に本気で取り組む。

時間制限をして、静かな場所で、姿勢を正して。丸つけ(答え合わせ)も本気で。自分に厳しく正確に。

### 手順3(ぶ) 良かったこと、悪かったことを分析してノートに書き出す

間違いのパターンはおおむね右の5種類。まずは自分の間違いを分類してみる。

「④が多くて悔しい!」「②だった。どうしたらいいかな…」など、思ったこと・考えたことを書いていく。

### 手順4(れ) 実力を高めるための練習をする(これが一番大事!)

練習方法は無限! 工夫のしどころ! やればやるほど伸びる! (例)たくさん書く、似た問題をやる、音読する、調べる、人に説明する…

※翌日以降は前日のことを思い出して、つながるように計画を立てる! 毎日積み重ねると「忘れる」が減って「できる」が増えます!

(参考:葛原祥太・雛川まつり『マンガでわかるけてぶれ学習法』KADOKAWA)

#### 間違いのパターン

- ①問題の意味がわからなかった
- ②ちゃんと読んでいなかった
- ③解き方がわからなかった
- ④わかっていたのに間違えた
- ⑤時間が足りなかった

Check!

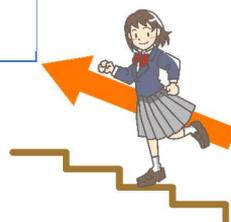
03

**4/10(金)は学力推移調査(マーク式)。春休みにしっかり対策を!**

まずは「昨日の自分」「前回の自分」を上回ることを目指していきましょう! そして、とにかく行動!

2025年度第3回のGTZ・点数 と 次回の目標GTZ・点数を書いて、対策を考えてみてください。

国 数 英 3教科 次回国 数 英





## いよいよ年度末、今こそ見直せ「基礎基本」！ の巻



自宅学習日、有意義に使えましたか。

間近に迫った春休みには、引き続き「苦手」への対処をしっかりしてほしいと思います。とくに「基礎基本」！

### Check! 01

**基礎基本は「思考を容易にするために必要な手段」。**身に付けて巨人の肩に乗ろう

自宅学習日にやってもらったスタディサプリのテストでは、とくに**基礎基本**が問われています(中3範囲も含みましたが)。

「基礎とは言うけど大変だよ～！『基礎基本』なのに、なんで～？」確かに楽ではないですね。なぜでしょう？

去年の今頃にもお話ししたことですが、「基礎・基本」は「**簡単**」ということではありません。「さまざまな問題に取り組んでいくために**即座に使える・できるようにしておいたほうがよいこと**」であり、**思考を容易にする手段**です。だから、難しいことも含まれるのです。授業で学んできた、数学のさまざまな公式や用語、漢字や英単語、国語や英語の文法、問題を解くときの考え方などは、**知っていると思いが速くなり情報の伝達にも便利**、知らないと不便な「手段」。それが、先人たちが見つけ出し、作り出し、修正してきた「基礎基本」なのです(だから「基礎基本」の中身は時代によって変わっていくのですよ！)。

応用問題も、基本的には基礎基本の組み合わせやちょっとひねりを加えたものです。基礎・基本をとにかく徹底すると、後でグーンと伸びます。いつか新しいものを生み出すのにも大切なこと。春休みは、焦らず足元を固めてくださいね。

### Check! 02

**毎日成長のタネを見つけては伸ばしていく「けてぶれ」をしてみよう**

でも「何からやったらいいんだ……」と途方に暮れそうな人は、自主学習を「**けてぶれ**」方式でやってみましょう。

**この勉強方法も「基礎基本」**です。自然にやってた人もいるはず。廊下の学習進路部蔵書も参考にしてくださいね。

#### 手順1(け) 自分の現状をふまえて、その日やること(計画)を書く

「立体図形の克服のために、今日は問題集の〇～〇ページに取り組む」「小テスト満点のために Lesson9 の単語を覚える」など。最初の計画は「**「けてぶれ**」とかよくわからないけど、とにかく書かれていた通りにやってみる」でもよし。

#### 手順2(て) テスト本番のつもりで、問題に取り組む(ノートに記入)。

間違いや自分の弱み(=成長のタネ!)を見つけるのが目的なので、本番同様に本気で取り組む。時間制限をして、静かな場所で、姿勢を正して。丸つけ(答え合わせ)も本気で。自分に厳しく正確に。

#### 手順3(ぶ) 良かったこと、悪かったことを分析してノートに書き出す

間違いのパターンはおおむね右の5種類。まずは自分の間違いを分類してみる。「④が多くて悔しい!」「②だった。どうしたらいいかな…」など、思ったこと・考えたことを書いていく。

#### 間違いのパターン

- ①問題の意味がわからなかった
- ②ちゃんと読んでいなかった
- ③解き方がわからなかった
- ④わかってたのに間違えた
- ⑤時間が足りなかった

#### 手順4(れ) 実力を高めるための練習をする(これが一番大事!)

練習方法は無限! 工夫のしどころ! やればやるほど伸びる! (例)たくさん書く、似た問題をやる、音読する、調べる、人に説明する…

※翌日以降は前日のことを思い出して、つながるように計画を立てる! 毎日積み重ねると「忘れる」が減って「できる」が増えます!

(参考:葛原祥太・難川まつり『マンガでわかるけてぶれ学習法』KADOKAWA)

### Check! 03

**4/10(金)は学力推移調査(マーク式)。春休みにしっかり対策を!**

何にせよ、「とにかく行動してみる」のが大切です。動き出せば何かが変わります。

まずは「**昨日の自分**」「**前回の自分**」を上回ることを目指していきましょう。

**2025年度第3回の GTZ・点数** と **次回の目標 GTZ・点数**を書いて、対策を考えてみてください。

国	数	英	3教科	次回国	数	英	3教科
---	---	---	-----	-----	---	---	-----



## あなたが望む「理想の未来」を思い描いて前進すべし の巻

自宅学習期間、いい感じで過ごせましたか？ ちょっと羽も伸ばしつつ、学習を続けられましたか。  
卒業が目の前に迫っています。新たなステージはもうすぐ！ 準備は万端ですか？

Check!  
01

## 高校生活のスタートに向けて、やっておきたいこと。

高校では、学習する「科目」が増えますね。国語が「言語文化」と「現代の国語」の2科目、英語が「英語コミュニケーション」と「論理・表現」の2科目になります。数学も「数学Ⅰ」と「数学A」ですが、授業は併せて行われます。理科も1年生では「化学基礎」「生物基礎」が始まります。

科目数が増えるということは、幅広く多くのことを学ぶ、ということ。一回一回の授業を大切にして、毎日の地道な積み重ねをしていくことが、中学のとき以上に大切になります。春休みも自学の習慣をしっかりとキープしておきましょう。

高校に入ってから部活動をあらためて始める人もいるでしょう。今のうちからその場合の生活リズムなどもシミュレーションしておくとよいと思います。秋には文理選択もありますから、自分の適性を考えたり、将来目指すものを考えたりすることも大事です。もちろん、後から進路希望が変わってもOK。いずれ変わるとしても、「いま真剣に考えておく」という経験が大切なのです。もう希望を決めている人も、もっと面白いものがあるかも。視野を広く持っていてくださいね。

Check!  
02

## 春休み、高校から出る課題は必須！ ここできっちり「基礎基本の徹底」を。

高校の入学説明会では春休みの課題が出されると思います。しっかり取り組み、得意・不得意を明確にして、それぞれ対策をしておきましょう。特に大事なものは、「基礎・基本」を徹底することです。毎年お話ししていますが、「基礎・基本」は「簡単」ということではありません。「さまざまな問題に取り組んでいくために即座に使える・できるようにしておいたほうがよいこと」であり、思考を容易にする手段です。難しいことも含まれます。だからこそ、中学校で学んだ基礎基本はしっかり固めておきましょう。例えば英語ならば、教科書で太字になっている単語や Key Point に出てきた文法がきちんとわかっているか、読めるだけでなく書けるか、単純な和文英訳ができるかどうか、必要な場面でパツと言えるかどうか。数学ならば、計算の正確さ・スピードや、様々な公式等を使う基本的な問題に対応できるかどうか、といったところ。授業でやってきた基本的なところの精度を上げておくと、新ステージでの学習がスムーズにスタートできますよ。

応用問題も、基本的には基礎基本の組み合わせやちょっとひねりを加えたもの。応用問題ばかりに取り組むよりも、基礎・基本を徹底することで、後でギューンと伸びます。春休みは、焦らず足元を固めてくださいね。

Check!  
03

## そのすべては、あなたの望む未来を実現するために。

春休み、毎日小さな「わかる」「できる」を積み重ねて確かな自信をいっそう育ててください。  
やる気スイッチが勝手に ON になる仕組み、OFF のままでもやれる仕組みを作り上げてください。

その経験が、その仕組みが、高校生活、大学生活、その先の社会人生活でも、必ずあなたを支えてくれます。

無駄な努力はありません。無駄な科目もありません。やったことのすべてがあなたの糧になります。

あなたが本当に望む未来を、明確に思い描いてください。そして、望む未来に辿り着くために、毎日何をするか、どう過ごすか、という小さな選択を本気でし続けていってください。その強い意志が、あなたをその未来に導いてくれますよ。

4月に始まるみなさんの新たな生活、そしてその先の人生が、豊かなものになりますように。応援しています！